

奈良ゆかりのアーティスト交流プログラム vol.5

作りだす庭

英ゆう

2023.11.2(thu)-11.26(sun)

なら歴史芸術文化村 芸術文化体験棟3階

主催 | なら歴史芸術文化村



「中国の東、ワクワク島には不思議な木がある。木には裸体の女たちがぶら下がっており...(平凡社 中野美代子著「中国の青い島」より)」そんな伝説が残る土

帰国後しばらくして奈良に移り住み、周りの景色を見渡すうちに作られた庭に興味を引かれた。人間の美意識と自然の生

「ヒトと自然が調和する光景」が私の制作動機であり、展示空



地を求めて2000年以降タイに何度も足を運んだ。約10年間に渡るタイを中心としたアジアでのリサーチは日本の自然観のルーツを辿る旅だった。

命力が折れ合いをつけてバランスを保っているようで、ともすれば自然の強い力に凌駕されそうな際どさが美を引き立てる。

時間を作庭するように造作できれば理想的だと思う。(英ゆう)

Program

プログラムの詳細はHPから



展示

会期 | 11月2日(木)～11月26日(日) / 9:00～17:00 ※月曜休館
会場 | セミナールームAB スタジオ304 交流ラウンジ 入場無料(申込不要)

ギャラリートーク

英さんと一緒に会場をめぐる。

[1] 11月3日(祝・金) [2] 11月12日(日) [3] 11月23日(祝・木)

時間 | ① 11:00～12:00 ② 14:00～15:00

定員 | 各回10人(無料/交流ラウンジ集合/先着順)

ワークショップ「雑草を描く版画」(水彩モノプリント)

英さんがタイで学んだ水彩によるモノタイプ(一度しか刷れない)版画を体験します。アラビアゴムを敷いたアルミ板に水彩絵の具で絵を描いたり、草花をすりつぶした液をたらし、紙に刷ります。一人3作品程度作ります。

[1] 11月5日(日) [2] 11月19日(日)

時間 | 13:30～16:30 会場 | 交流ラウンジ

対象 | 小学生以上(小学2年までは保護者1名同伴)

定員 | 各日8人(要申込・先着順) 参加費 | 1,000円(材料費実費)

持参物 | ボウル一杯分の草や花、野菜など(近くに生えている雑草でも良い)

※汚れてもよい服装でお越しください。 ※申込はHPより。



《FOREST_2009》2009年 / 銅版画

アーティストに出会う

英さんが来場します。

[1] 11月11日(土) [2] 11月25日(土) [3] 11月26日(日)

時間 | [1][2]は13:00～17:00 [3]は10:00～15:00(12:00～13:00を除く)

なら歴史芸術文化村

〒632-0032 奈良県天理市柚之内町437-3
TEL 0743-86-4420 (代表)

<https://www3.pref.nara.jp/bunkamura/>

※JR・近鉄天理駅より直行バス、直行アマンドシャトル運行(有料)

※奈良交通バス「勾田」下車徒歩15分

主催 | なら歴史芸術文化村

助成 | 令和5年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業



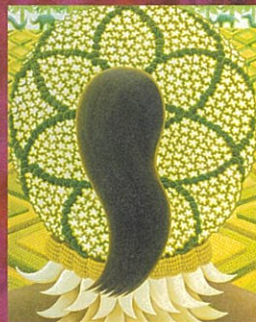
作りだす庭——自分らしさに気づく

奈良ゆかりのアーティスト交流プログラムでは、奈良在住、出身など奈良に関わりをもつアーティストを紹介しています。アーティストの個性に触れ、じかに交流し、鑑賞者がアートを身近に感じることに、日常生活に気づきを得る機会となることを目的に行っています。

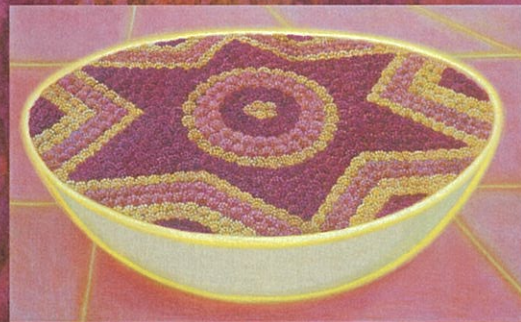
今回は、奈良市在住の画家 ^{はなぶさ} 英ゆうを紹介しします。英は、これまで自然と人間の共存をテーマに作品を制作してきました。自然界の生命(いのち)の営みと、それらが循環していること、調和している様を描いています。

近年、英が取り組んでいるのが「作庭」です。英にとって「作庭」は、イメージーションや意識をひろげ、自らの世界観を表現すること、絵画作品で室内に「庭」をつくるという絵画の可能性への挑戦といえるでしょう。

今回のプログラムでは、英の画業で大きな転機となったタイ滞在中の版画、油彩作品と、近年の「作庭」をテーマとした作品を紹介しします。英ゆうというアーティストの自然観、世界観、英が歩んできた過程に触れ、鑑賞者自身が日常生活や身の周りに目を向け、自分らしさに気づくとともに、想像/創造を促すきっかけとなることを期待します。



《Synchronicity》2009年 / 油彩



《TA-RA-I》2009年 / 油彩

英 ゆう / Yu Hanabusa

1973年京都生まれ。大学院在学中 Royal College of Art (イギリス)への交換留学を経て1998年京都市立芸術大学大学院絵画専攻油画修了。2004年文化庁新進芸術家海外派遣制度によりタイ王国チェンマイにて滞在制作。2007年より京都市文化芸術特別奨励制度を受けてタイ王国 バンコクにて滞在制作。2009年ポーラ美術振興財団在外研修員、2011年京都市芸術新人賞受賞。2009年バンコクにて個展「Floating Illusion」PSG Art Gallery(日本大使館日メコン交流年正式認定事業)、2021年第152回明倫茶会「作庭ひらく」(京都芸術センター)等、国内外にて展覧会多数。現在複数の大学で非常勤講師を行う傍ら奈良の自宅で絵画と銅版画教室(だるまROOM)を主宰している。

英ゆうHP▶ <http://mccullypon.wakwakforest.com>



2009年 / バンコク(シラパコーン大学内)のアトリエにて